



深谷商業高校写真部の皆さん  
(顔写真は作品に参加した(左から)  
たなかここな きむら  
田中瑚々那さん、木村こゆきさん)

## コロナ禍の高校生の 気持ちを撮影!

全国の20歳以下の若者から応募が集まる、全国公募写真展『視点』のヤング部門。そこに応募した深谷商業高校写真部の作品『want to do more』が、応募総数1,272作品の中から見事に入選し、6月には東京都美術館に展示されました。

美術館での展示を見た部員の皆さんは、「たくさんの素晴らしい作品と一緒に展示されているのを見たら、この中に選んでもらえたんだと実感が湧いて、うれしくなりました。」と笑顔で話してくれました。



▲入選した組写真『want to do more』

深谷商業高校写真部は、普段は個人ごとに写真を撮影していますが、今回は複数人による『共同制作』として、組写真に挑戦しました。題材には、運動部がコロナ禍でマスクを着けて練習している様子を選び、制約がある中でも練習に励む弓道部の同級生を撮影。マスクの着用だけでなく、1度に練習できる人数の制限もあった弓道部員約40人の、『もっと練習したい』という気持ちをモノクロ写真に込めました。

初めて『共同制作』に取り組んだ感想を聞いてみると、「同じ題材でも、他の人はこういう撮り方をしたんだと、仲間の作品から気づくことがたくさんあって面白かったです。」「皆で話し合った経験が、今後の作品づくりにも生かせそうです。」「これからも、時代を切り取った写真を撮っていきたいです。」などと、次の作品が待ち遠しくなる言葉がたくさん返ってきました。

## 男女共同参画 情報コーナー

ともに認め合い 支え合う 元気で笑顔で参画するまち ふかや  
 図人権政策課 ☎574 - 6643

### 事業所に『男女共同参画推進員』を設置しませんか?

深谷市では、市内事業所における男女共同参画を推進するため、各事業所に『男女共同参画推進員』の設置をお願いしており、現在(令和4年6月1日時点)では99の事業所が推進員を設置しています。推進員には、市や県が行っている『女性活躍』や『ワーク・ライフ・バランス』に関するセミナーのお知らせなど男女共同参画に関する情報を提供しています。

### 『深谷市女性活躍等推進事業所認証制度』を推進しています

女性の活躍や男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいる事業所を『深谷市女性活躍等推進事業所』として認証する制度を設けています。認証事業所になると、広告や名刺などに、認証事業所のシンボルマークを表示でき、事業所のイメージアップにつながります。

市では、これらの事業所を広報やホームページで周知するなど支援を行っていますので、興味をお持ちの事業所は、ぜひ人権政策課までご連絡ください。



#### 深谷市女性活躍等推進事業所

深谷赤十字病院 たつみ印刷株式会社 パーカーアサヒ株式会社 三菱電機ホーム機器株式会社  
 K Y B 株式会社熊谷工場 古郡ホーム株式会社 医療法人好文会 社会福祉法人邑元会あかつき

ふっかちゃんの日常から  
深谷が見えてくる

## ふっか 散歩

### 108 鎌倉街道

みんな『鎌倉街道』って知ってるかな?『鎌倉街道』は、800年くらい前の鎌倉時代に、『いざ鎌倉〜!』って、御家人が鎌倉幕府へ駆け付けるために造られた道路なんだって。市内に残ってるみたいだから行ってみよう!いざ〜!



◀▲市の北部(上敷免)には鎌倉街道の支道があったんだって!こっちは新田義貞の軍が通ったと言われているんだって。



◀▲『畠山重忠公史跡公園』を南西に進んだところに『鎌倉街道(かまくら)』というところがあったよ。上道は鎌倉街道の主要路線の1つなんだって。きっとこの道を通って畠山重忠公も鎌倉へ行ったんだろうね。

### ふっかちゃんの つぶやき

8月6日(出)に、パースティはーちいを深谷市民文化会館で開催するよ☆飲食ブースなどのある屋外だけは参加自由/遊びに来てねえ~  
 Y(o0w0o)Y



## 心の広場

大寄小学校5年(現6年)  
島田 悠花さん



### 人とつながるあいさつ

「おはようございます。」

みなさんは、「あいさつしていますか。」と聞かれたら、どう答えますか。わたしは、自信をもって

「はい。」

と答えられるか不安になります。わたしは、あいさつができることもあれば、できないこともあるからです。

でも、わたしはあいさつをすることは、とても大切だと思います。

わたしが四年生の時、あいさつ運動をしていました。

「あいさつ運動です。元気にあいさつをしましょう。おはようございます。」

とあいさつすると、いつも大きな声であいさつを返してくれる人もいれば、いつもあいさつを返してくれない人もいま

す。あいさつを返してもらえないと、とても悲しくなります。

そこで、なぜあいさつを返さないのだろうと考えてみました。はずかしいから、めんどうだから、機げんが悪いからなど色々な理由があるのかもしれませんが、でも、そのような理由であいさつをしないのはよくないと思います。なぜかという、あいさつは、人と人がつながるために大切なものだと考えているからです。

でも、ただ大きな声であいさつをするのは、あまり意味がないと思います。

人とつながるあいさつをするためには、相手の目を見たり、止まって礼をしたりして、相手に気持ちをとどけることが大切だとわたしは考えています。

あいさつは、日常の色々な場面で使うからこそ、大切にしなければいけないです。そして、人とつながることのできるあいさつを心がけていかなければいけないと思います。

わたしは、これからの生活の中で、家族や友達、先生、地いきの人などに対して、声の大きさや目線、行動などで気持ちを伝え、人とつながるあいさつが、自然とできるようになりたいです。